

街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

防災

消防救急無線のデジタル化と訓練施設が完成



1月19日、大隅肝属消防組合で消防救急無線システムの運用開始式と新訓練施設の竣工式が行われました。

無線システムのデジタル化により、これまでの音声のみによる指示から、地図や文字情報のデータ送信が可能になります。

新訓練施設は、煙等を充満させた屋内救助訓練、外壁を使用した引き上げ救助訓練等、多様な各種災害訓練に対応できる施設となります。

地域の安全を守る 消防出初式!



1月4日、新春を飾る「鹿屋市消防出初式」が串良平和アリーナ駐車場において、市内全47団の消防団員など約900人が参加して開催されました。

式では、観閲をはじめ消防団による分列行進や、笠之原保育園児らによる規律訓練、消防ポンプ操法などが行われました。

また、永年にわたり消防団員及び消防後援会役員として活躍された195人に対する表彰式も行われました。

表彰

アンサンブルで九州大会に出場



1月14日、12月に開催された「第41回鹿児島県アンサンブルコンテスト」で金賞を受賞し、九州大会への出場を決めた田崎小学校金管バンドのメンバー7人が教育長を表敬訪問しました。亀澤七海さんは「九州大会でも楽しんで演奏したい」と話してくれました。

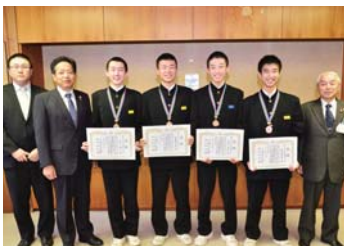
都道府県対抗女子駅伝で快走



1月20日、1月に開催された「第33回都道府県対抗女子駅伝競走大会」に県選抜として出場した田崎中学校2年の原田まつりさんが教育長を表敬訪問しました。

3区の原田さんは、3位でたすきをつなぎ、15年ぶりとなる入賞に貢献。「また出場したい」と笑顔で目標を話してくれました。

バレーボールで好成績を収める



1月26日、12月に開催された「第28回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に県選抜として出場し、全国3位になった坂元健人君（花岡中学校3年）、黒木見生君、加治佐知起君（鹿屋東中学校3年）、松倉遼太郎君（鹿屋中学校3年）の4人が市役所を表敬しました。

スポーツ

Jリーグ選手がサッカーセミナー



1月7日、鹿屋市サッカーセミナーを鹿屋体育大学サッカー場で開催。市内の小中学生144人が参加しました。

指導にあたったのは、鹿屋体育大学を卒業して、自主トレーニングのために母校を訪れていた現役のプロサッカー選手13人。

子どもたちは、間近で見るとJリーグ選手に感動するとともに、直接受ける指導に喜んでいました。

気持ちを新たにけいこ始め



1月10日、新年にあたりスポーツへの思いを新たにする「けいこ始め式」が市体育館で開催されました。

当日は、29競技団体から517人が参加し、体育功労者9人と優秀スポーツ選手21人、社会優良団体1団体、スポーツ少年団功労指導者4人への表彰式が行われました。

その後、各練習場に移動して初げいこに汗を流し、今年一年の飛躍を誓いました。

韓国高校野球の2チームが合宿



1月初旬から、韓国の北一高等学校と和順高等学校の野球チームが平和公園グラウンド、西原グラウンドで合宿を行いました。両校は、韓国の全国大会で常に優勝を争う強豪チーム。

1月17日に行われた歓迎セレモニーでは、鹿屋市や民間企業から激励品も贈呈されました。両校は鹿屋の温暖な気候のもと、強化合宿に励みま

プロ選手から一流の技を学ぶ



1月10日、串良町平和ゴルフで、3回目のジュニアゴルフ教室を開催。市内外から小学生8人が参加しました。

指導にあたったのは、自主トレーニングのために鹿屋市を訪れていた河合、小鯛、山形、西木プロの4人。

参加者はゴルフの基本から応用まで、一人ひとりの実力に応じた丁寧なレッスンを、練習場とミニコースで受けていました。

ドッジボールで熱き戦い



1月11日、串良平和アリーナで「ドリームカップ2014小学生ドッジボール大会」が行われ、県内や宮崎から27チーム750人が参加しました。

この大会は、子どもの体力づくりと地域活性化を目的に、今回で6回目の開催。

子どもたちの勝利を目指した一生懸命なプレーに、観客席からは惜しみない拍手と声援が送られていました。

肝属チーム大会新記録で優勝



1月25日、霧島市で「第28回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会」が行われました。

鹿屋市出身選手と鹿屋体育大学の学生で構成された肝属チームは、一区から一度も先頭を譲ることなく2位以下を大きく引き離し、1時間9分49秒の大会新記録でゴール。

チームの目標としていた2年ぶり9回目の優勝を果たしました。